

## 物流革新に向けたデジタル式運行記録計の普及促進に関する検討会 設置要綱

「物流革新に向けたデジタル式運行記録計の普及促進に関する検討会」（以下、「検討会」）の運営は、以下に基づいて行うこととする。

## 1. 趣旨・目的

「物流革新に向けた政策パッケージ（2023年6月2日、我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議）」において、「トラック事業者の運行管理の高度化により輸送の安全確保を図るため、デジタル式運行記録計（以下「デジタコ」という。）について、将来的な義務づけも視野に入れつつ強力な普及促進を図る」とされており、「2024年問題」による物流の停滞を回避するためには、DX等による物流の効率化・生産性向上を図る」観点からもデジタコの活用が重要である。

このような状況を踏まえ、「物流革新に向けたデジタル式運行記録計の普及促進に関する検討会」を設置し、トラックにおけるデジタコの強力な普及促進を図るための方策を検討することとする。

## 2. 検討会の委員

別紙のとおり。

## 3. 座長

- (1) 座長は、事務局の推薦により委員の確認によってこれを定める。
- (2) 座長は、議事の進行にあたる。

## 4. 検討会

検討会は、必要に応じて座長が招集する。

## 5. 主な検討事項

- (1) デジタコの有用性
- (2) デジタコの普及目標及び普及策
- (3) その他座長が必要と認める事項

## 6. 事務局

検討会の運営に関する事務は、国土交通省物流・自動車局安全政策課が行うものとする。

## 7. 公開

検討会は自由闊達な議論を行うために冒頭部分のみ公開とし、傍聴は不可とする。なお、資料及び議事概要については、委員の了解を得て後日公開する。

## 物流革新に向けたデジタル式運行記録計の普及促進に関する検討会

### 委員名簿

#### (委員)

伊藤 昌毅 東京大学大学院情報理工学系研究科附属ソーシャル ICT 研究センター 准教授  
酒井 一博 公益財団法人大原記念労働科学研究所 主管研究員  
永井 正夫 東京農工大学スマートモビリティ研究拠点・研究顧問 名誉教授 工学博士  
林 則光 一般社団法人日本自動車工業会 大型車部会長  
真鍋 陽平 一般社団法人日本自動車部品工業会 運行記録計部会長  
森本 勝也 公益社団法人全日本トラック協会 交通対策委員会副委員長

#### (オブザーバー)

稲田 浩二 公益社団法人日本バス協会 常務理事  
齋藤 晃 公益社団法人全日本トラック協会 交通・環境部長  
吉村 幸治 一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会 業務部長

(五十音順、敬称略)

物流革新に向けたデジタル式運行記録計の普及促進に関する検討会  
行政出席者

住友 一仁 国土交通省大臣官房審議官（物流・自動車局）

永井 啓文 国土交通省物流・自動車局安全政策課長  
小柳 美枝子 国土交通省物流・自動車局安全政策課 課長補佐（総括）  
宮坂 優斗 物流・自動車局安全政策課専門官

内波 聖弥 国土交通省物流・自動車局物流政策課 課長補佐（総括）  
運崎 彩香 国土交通省物流・自動車局貨物流通事業課 課長補佐（総括）  
明石 直也 国土交通省物流・自動車局車両基準・国際課 課長補佐（総括）